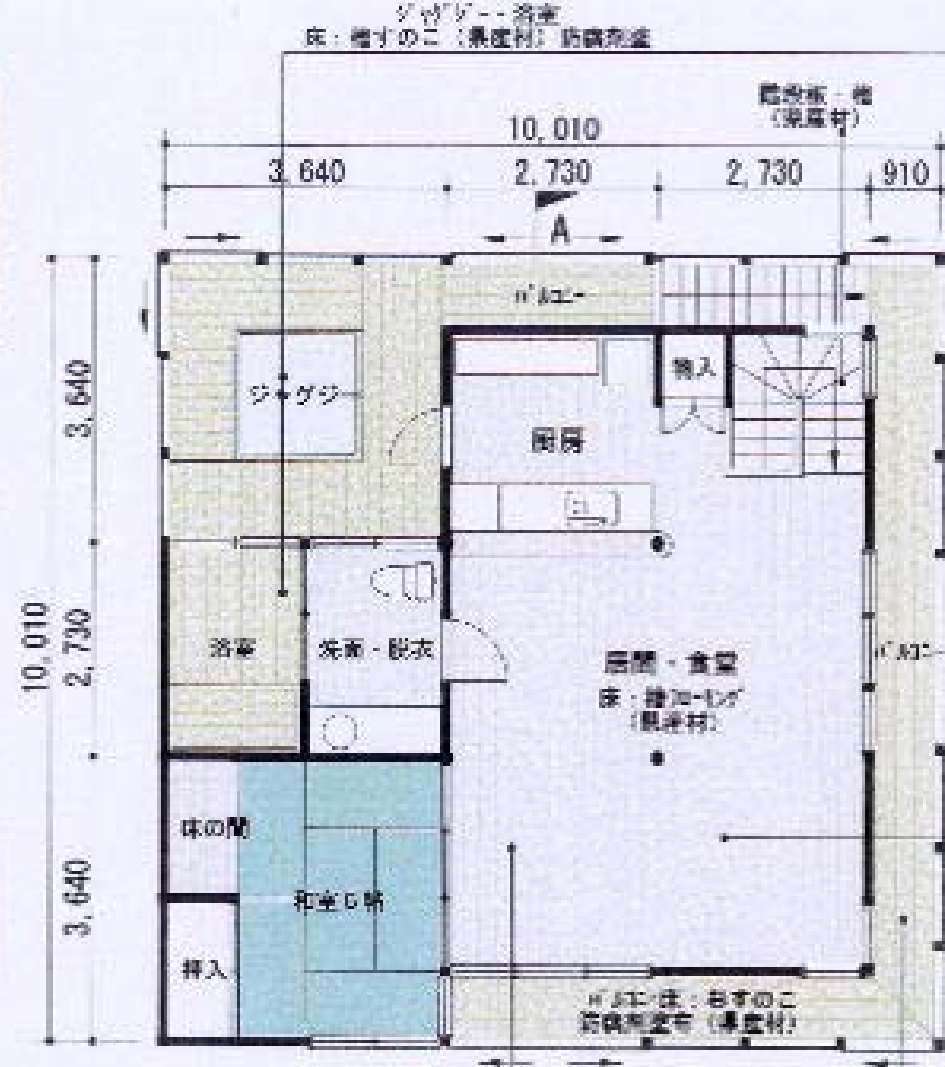




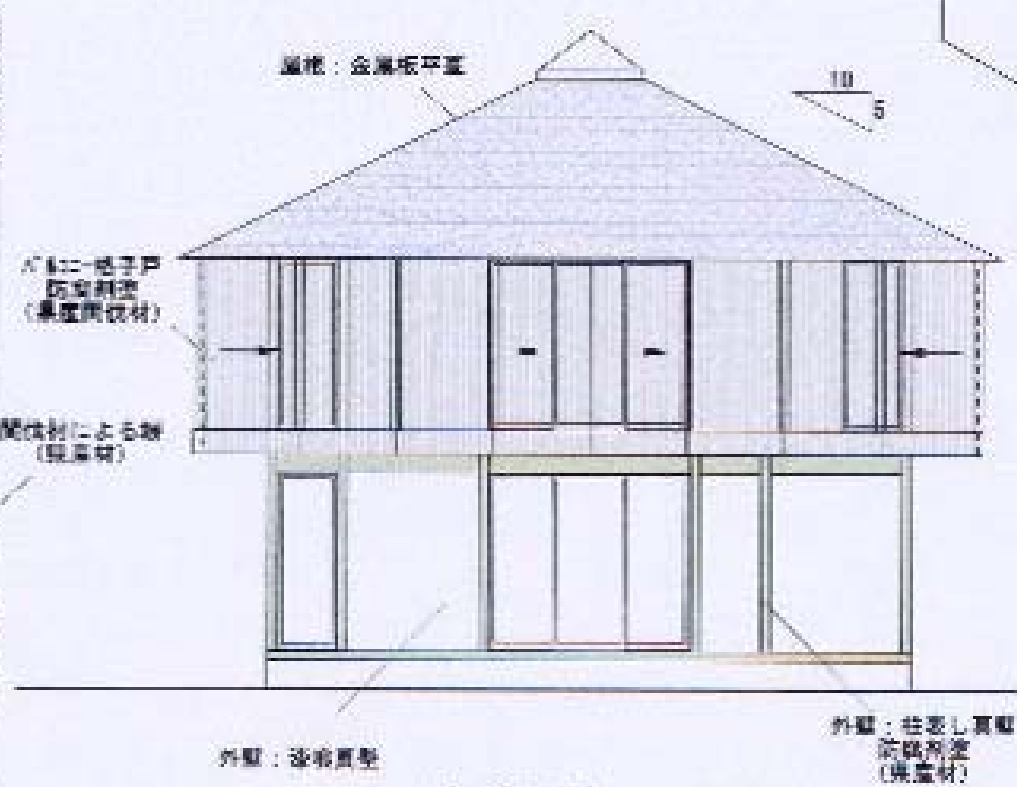
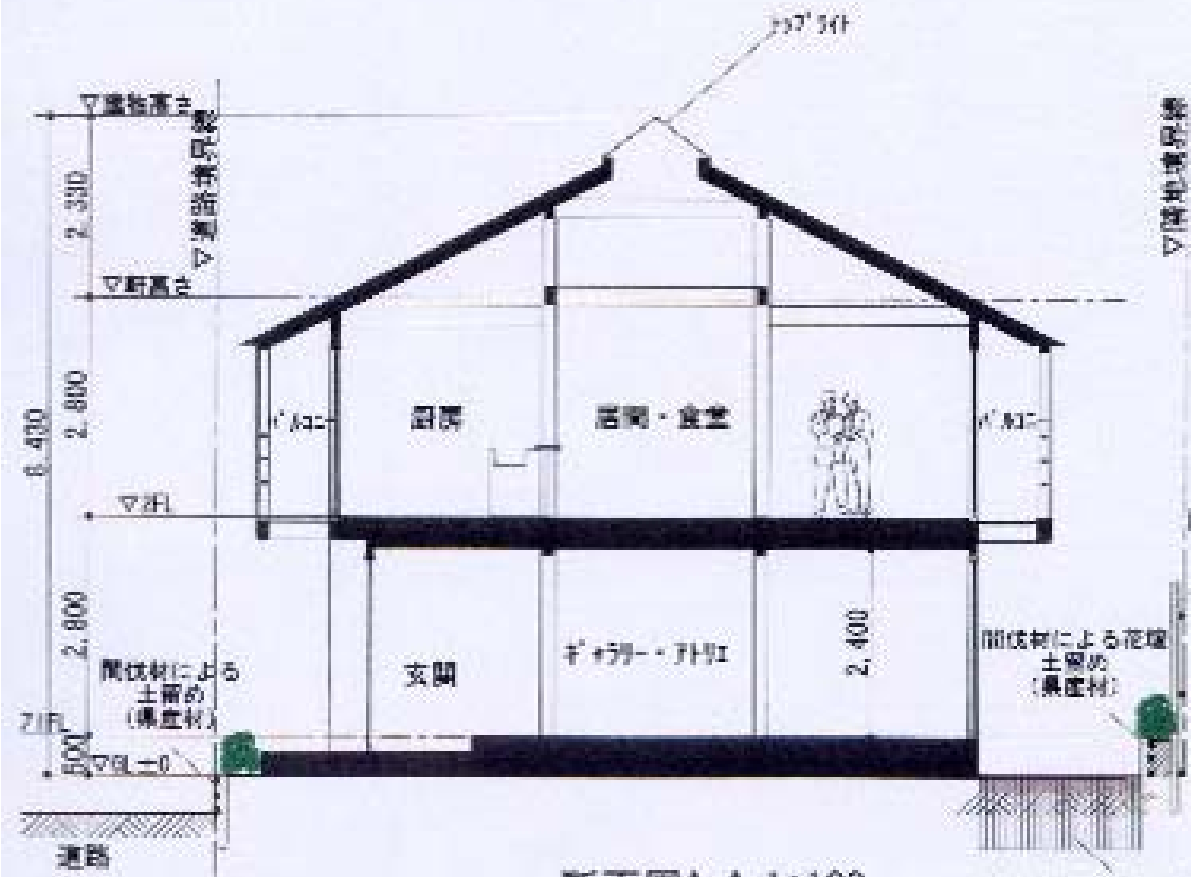
●トッライトから小屋組、木天井に光がもれ、
H'窓の格子戸からの光に木の香りが漂う



●木の浴室とジャグジーはLバーと
格子からの光に木の香りが漂う



●高い天井、壁、天井は漆喰と杉羽目板（県産材）



●H'窓の格子戸からは
光がもれる。

こもれびハウス



設計趣旨

夫婦（夫45歳、妻40歳）、子供（長女12歳、次女10歳、長男8歳）の五大家族のための住宅である。南北を通り抜ける土間を中心として両側に生活空間を配置した。土間上部は、二層吹き抜けになっていて、梁座材の列柱は、並木道をイメージしている。上下階を緩やかにつなぎ、採光と通風を確保し、室内のどこにいても互いの気配が感じられる空間をめざした。



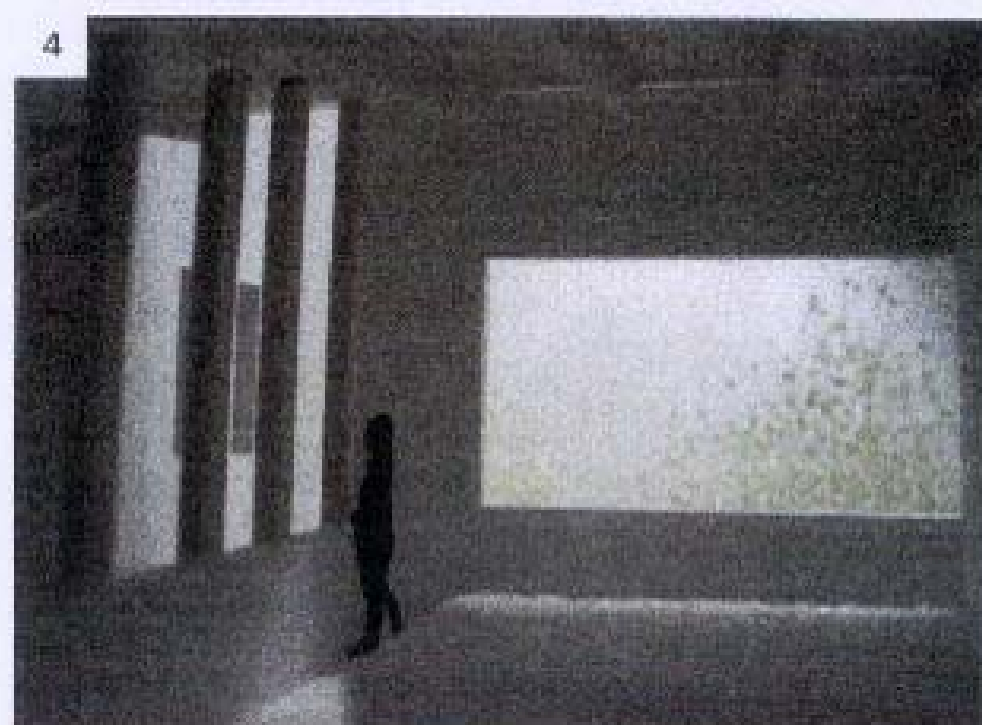
1



2



3



4

1. 台所からダイニングを介して庭を眺める。

3. 居間から土間を介して庭とダイニングとつながる。

2. 主寝室から吹き抜けを介して子供室、スタディールームを見る。

4. 主寝室の窓からは庭の木々が見える。

